

パモジャ PAMOJA



第30号
青年海外協力隊 巣守 世那
2026年 4月27日発行



タンザニア旅行記～ムベヤ編～

Hamjambo?

1学期の半分が終わったため、1週間の半期休みがありました。その機会を利用して、同期のいるムベヤ(Mbeya)とイリング(Iringa)へ行ってきました。今回は、ムベヤについて紹介したいと思います。

ムベヤは、タンザニアの南西部にある高原都市です。(バガモヨからバスで17時間くらいかかります。)私の住んでいるバガモヨがとても暑いので、ムベヤは涼しくて過ごしやすかったです。思っていたよりも発展していて、タンクローリーや車がたくさん走っていました。また、ムベヤはタンザニアの中でも農業が盛んで、コーヒーやバナナ、お茶、じゃがいも、アボカド、野菜類などがたくさんとれます。他にも、米の生産量も多く、「ムベヤ米」はタンザニアでは品質がいいので人気です。私もムベヤ米を毎日食べています。(お米は日本のお米よりも長いですが触感は似ていてもちもちしています。)バナナ畑が広がっている様子は、アフリカだなと感じる一方で、茶畑や田園が広がっている様子は何だか日本にいるみたいで嬉しくなりました。



まるで日本!な田んぼと茶畑を見ていると、突如現れるバナナ畑。バイクで運ばれる豚さんにアフリカを感じます。

ムベヤの市場

アボカドもいろいろな種類が売っていました。大きいのも1つ40円ほど。バナナもこんなにたくさん積まれて売られています。



ムベヤの街並み

(バガモヨの夜はほとんど電気がついていないので外は真っ暗ですが、ムベヤは夜でも電気がついていて明るい!)



マラウイ湖

この場所は、マラウイの時間になるようでタンザニアにいるのに、スマホの時間が1時間巻き戻っていました。



これは何でしょう?

お菓子作りには欠かせない〇〇〇です。バナナの木が支柱になってつるのようになっています。